

平成31年執行の第19回統一地方選挙として行う浜松市長選挙、浜松市議会議員選挙及び静岡県議会議員選挙と同日に行う浜松市区の再編に関する住民投票における臨時啓発実施報告書

No.	事業の種類	事業内容	実施時期
1	選挙(投票)啓発冊子	区ごとの選挙(投票)啓発冊子(A4判、8～10頁)に投票日・選挙(投票)要件・投票所施設名等を掲載し、選挙名や投票日及び選挙制度等を周知した。 【実績】324,500部作成	3月5日(火)配布 ※広報はままつの配布に合せて
2	選挙(投票)啓発広報紙(新聞折込み)	新聞に選挙区ごとの啓発広報紙を折込み、期日前投票、市議・県議の定数等の周知をするとともに、投票参加を促した。 【実績】223,186部作成配布	3月24日(日) 朝刊
3	若年層向け啓発	①市内の大学で投票参加を呼びかけるのぼり旗、横断幕・懸垂幕、ポスターの掲出を依頼するなど、若年層に対する選挙啓発を行った。 【実績】のぼり旗：大学11校、横断幕・懸垂幕：大学3校 ポスター：高校28校、大学11校	2月1日(金)から 4月7日(日)まで
		②高校生・大学生等の選挙に対する関心を高めるため、期日前投票所立会人や選挙事務従事者として、選挙にかかわる機会を提供した。 【実績】立会人：大学生13人(中区9人、北区4人) 事務従事者等：高校生102人、大学生10人	3月25日(月)から 4月7日(日)まで
		③初めて投票することとなる有権者(18歳)に選挙への参加を促す啓発はがきを郵送し、投票参加を呼びかけた。 【実績】10,829通	投票所入場整理券の発送と同時
		④投票事務に従事する大学生に、街頭における啓発活動への参加を依頼し、同世代の立場で投票参加を呼びかけた。	随時
		⑤若者が多く利用するSNS(市公式フェイスブック、ツイッター及びライン)を活用し、投票参加を呼びかけた。 【実績】フェイスブック4回、ツイッター4回、ライン2回	3月1日(金)から 4月7日(日)まで (随時)
4	啓発ポスター	投票への参加を促すため、選挙及び住民投票の名称や投票日を表示したポスターを市独自で作成し、市施設、郵便局及び農協等に掲出した。 【実績】1,570枚作成	3月1日(金)から
5	懸垂幕・横断幕	市・区役所、歩道橋等に選挙及び住民投票の名称や投票日を表示した懸垂幕・横断幕を掲出し、投票参加を促した。 【実績】市内7区役所、商業施設1か所	3月1日(金)から 4月7日(日)まで
6	市・区公用車 マグネットシート	市・区公用車の車体に選挙及び住民投票の名称や投票日を表示したマグネットシートを貼付し、投票参加を促した。 【実績】152枚作成	3月1日(金)から 4月7日(日)まで
7	のぼり旗	投票参加を促すため、選挙及び住民投票の名称や投票日を表示したのぼり旗を市独自で作成。市・区役所、協働センター等に掲出し、選挙名及び投票日を周知した。 【実績】160枚作成	3月1日(金)から 4月7日(日)まで
8	遠鉄電車中吊り広告	遠鉄電車の車内に選挙及び住民投票の名称や投票日を記載したポスター広告を掲出し、投票参加を促した。 【実績】56枚(28車両、14編成×各2枚)	3月7日(木)から 4月7日(日)まで
9	遠鉄バス前面幕	遠鉄路線バスの前面に選挙及び住民投票の名称や投票日を表示した幕(フロントマスク)を掲出し、投票参加を促した。 【実績】70枚(市内7営業所70台の車両)	3月6日(水)から 4月7日(日)まで

10	商業施設店内放送	市内大型商業施設等の店内放送設備を利用して、選挙及び住民投票の名称や投票日等を周知するとともに投票参加を呼びかけた。 【実績】遠鉄ストア、杏林堂薬局に依頼	3月24日(日)から 4月7日(日)まで
11	投票所来場カード	期日前投票所及び当日投票所において、投票を済ませた選挙人に投票所来場カードを配布した。 【実績】34,468枚配布	3月25日(月)から 4月7日(日)まで
12	街頭啓発	JR浜松駅前等において、選挙及び住民投票の名称や投票日を表示した啓発物品を配布し、選挙の周知と投票参加を呼びかけた。 【実績】中区明推協と合同実施、参加者約30人	3月31日(日)
13	各種広報媒体への情報提供	広聴広報課の所有する各種広報媒体へ選挙及び住民投票に関する情報を提供し、選挙及び住民投票の周知と投票参加を呼びかけた。 【実績】 FM放送：20秒×84回、市公式フェイスブック4回、 ツイッター4回、ライン2回、庁内モニター・庁内放送・ 遠鉄バス・電車の車内及び電車駅構内の文字放送：随時	3月1日(金)から 4月7日(日)まで (随時)
14	インターネットでの情報提供	市公式ホームページに選挙及び住民投票に関する情報(選挙名、投票区、投票所、選挙資格等)を掲載し、制度等を周知した。	2月1日(金)から 4月7日(日)まで
15	窓口市民用椅子への情報掲示	区民生活課窓口の市民用椅子背もたれに選挙及び住民投票の名称や投票日を掲示し、投票参加を促した。 【実績】3課9脚	3月1日(金)から 4月7日(日)まで
16	街頭電光掲示板での情報提供	えんてつビジョン(ソラモ)及び遠州鉄道各駅の電光掲示板を活用し、静止画と音声により選挙及び住民投票の名称や投票日を周知するとともに投票参加を呼びかけた。 【実績】 えんてつビジョン：15秒×2,465回 遠州鉄道各駅の電光掲示板：15秒×6,288回	3月8日(金)から 4月7日(日)まで (随時)
17	コンビニPOS広告による情報提供	市内のコンビニエンスストア(2社)のレジ備え付けのモニターを活用し、静止画と音声により選挙及び住民投票の名称や投票日を周知するとともに投票参加を呼びかけた。 【実績】 ローソン(市内58店舗)：15秒×192回×12日 ファミリーマート(市内96店舗)： 静止画12秒×120回×5日、音声15秒×96回×5日	3月26日(火)から 4月6日(土)まで (随時)
18	住民投票の投票公報	浜松市区の再編に関する住民投票条例(平成30年浜松市条例第59号)第13条(以下「条例」という。)に基づき市長が作成する、住民投票に関する公報紙(浜松市区の再編に関する住民投票の投票公報)を公職選挙法(昭和25年法律100号)に基づき配布する選挙公報と同日に配布した。 【実績】239,020部配布	4月2日(火) 朝刊
19	投票所等での説明資料の掲示	条例に基づき市長が作成する、投票資格者が意思を明確にするために必要な情報として提供する資料(A0判)を投票所及び期日前投票所の各施設内の見やすい場所に掲示した。 【実績】750部作成	3月25日(月)から 4月7日(日)まで